

提出日を記入する。

令和8年 1月 ×日

京都府教育委員会教育長
京都市教育長 様

保護者となる者の氏名 帰国 はな ㊟
就学希望者の氏名 帰国 のぞみ
在学(出身)中学校名 ○○日本人学校

注 「保護者となる者の氏名」欄について、保護者となる者が自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

高等学校入学志願者の保護者届

京都府立の中学校及び高等学校の通学区域に関する規則（昭和59年京都府教育委員会規則第14号）第3条
私は、京都市立高等学校の通学区域に関する規則（平成12年京都市教育委員会規則第2号）第3条の規定により、保護者（就学希望者の未成年後見人に準ずる者）となるので届け出ます。

記

1 就学希望者の住所
9##9 Massachusetts Avenue NW, Washington D.C.

2 保護者となる者の住所
木津川市△△町○○番地

3 連絡先
同上

4 就学希望者との関係及び届出の理由

小学校3年生の時から両親とともに海外に在住していましたが、高校入学を機に本人のみ3月下旬に帰国し、祖母を保護者として鳥羽高校の海外勤務者帰国子女特別選抜に志願予定です。

5 志望高等学校等（(1)又は(2)の該当箇所に記入してください。）

(1) 中期選抜

	第1志望		第2志望
	第1順位	第2順位	
学校名	A	B	
学科名	普通科	普通科	
系統等名			

(2) 上記(1)以外

区 分	高等学校名	学科等
海外勤務者帰国子女	鳥羽	普通科

該当する選抜方法等の区分（前期選抜、海外勤務者帰国子女特別入学者選抜、中国帰国孤児子女特別入学者選抜、長期欠席者特別入学者選抜）を記入すること。

中学校在籍中の保護者とは別の者が保護者となる場合は、住所確認書類が必要。
住所確認書類については、事情②「転居等により、住所の届出を要する場合」の提出資料と同様。

住所は郡・市から書き出すこと。

電話 0774 (×××) ××××

できるだけ詳細に記入すること。
副申書の内容と矛盾しないこと。

願書への記入方法に従い、記入すること。

副 申 書
(高等学校入学志願者の保護者届用)

就学希望者の氏名 帰国 のぞみ

在学(出身)中学校名 ●●日本人学校

具体的な事情等を記入してください。

小学校3年時から本校に在学していますが、本人及び両親の希望として高校は日本の学校を考えており、今回3月下旬に本人のみが帰国することとなりました。その際、京都府内に在住の祖母が保護者となり高校を志願する予定です。

できるだけ詳細に記入すること。
第1号様式(の2)の内容と矛盾しないこと。

京都府内の保護者となる者の住所及び氏名

住所 木津川市△△町〇〇番地 ← 住所は郡・市から書き出すこと。

(電話) 0774-×××-×××

氏名 帰国 はな

上記のとおり副申します。

令和8年1月×日

在学中学校担任氏名 山田 太郎

在学中学校長氏名 海外 国子

中学校長の公印
があること。

日
学
校
長
之
印
人

注1 高等学校入学志願者の保護者届(第1号様式(の2))を提出する際にこの副申書を添付してください。

2 「在学中学校担任氏名」及び「在学中学校長氏名」欄は就学希望者が中学校を既に卒業している場合は記入不要です。

(様式例)

同意書

第1号様式（の2）、副申書の内容
と矛盾しないこと。

私、（親権者）帰国 次郎 は、（保護者となる者）帰国 はな が、

（志願者） 帰国 のぞみ の高校入学後の保護者となることに同意します。

令和7年 12 月 × 日

保護者となる者の住所

木津川市△△町〇〇番地

保護者となる者の氏名

帰国 はな

親権者住所

9##9 Massachusetts Avenue NW, Washington D.C.

親権者氏名

帰国 次郎

帰国

押印があること。

令和8年1月×日

京都府教育委員会教育長
京都市教育長

様

高校入学時の保護者を記入する。

保護者氏名

京 一郎

印

志願者氏名

京 のぞみ

志願者と保護者との関係

父

在学(出身)中学校名

宇治市立△△中学校

注 「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

高等学校入学志願者の住所に関する届

私は、京都府立高等学校
京都市立高等学校に入学を志願するに当たっては、住所を下記のとおりとしますので届け出ます。

1 届出の理由

該当個所に「レ」を記入する。

記

- (1) ☒ 転居（☒ 府内の転居、☐ 他の都道府県から府内への転居、☐ 外国から府内への転居）
(2) ☐ 保護者の生活の本拠が住民基本台帳に記載された住所と異なる。

説明（転居する者、転居日など詳しく記入してください。）

現在、京都市内に家屋を新築中で3月下旬に完成の見込みです。
なお、完成後、春休み期間中に一家で転住する予定です。いつ、誰と、どこに、どういった
事情で転居するのかを記入する。

2 届け出る住所（1の(1)の場合は転居先住所、1の(2)の場合は生活の本拠の所在地）

保護者：京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

志願者：保護者に同じ

契約書等、住所確認書類と突合し、
省略せず正確に記入すること。

3 現住所等（1の(1)の場合は転居前住所、1の(2)の場合は住民基本台帳に記載された住所）

保護者：宇治市△△町××番地

電話 0774（××）××××

志願者：保護者に同じ

4 志望高等学校等（(1)又は(2)の該当箇所に記入してください。）

(1) 中期選抜

	第1志望		第2志望
	第1順位	第2順位	
学校名	A	B	C
学科名	普通	普通	普通
系統等名	該当する選抜方法等の区分（前期選抜、海外勤務者帰国 子女特別入学者選抜、中国帰国孤児子女特別入学者選 抜、長期欠席者特別入学者選抜）を記入すること。		

(2) 上記(1)以外

区 分	高等学校名	学科等
前期選抜	A	普通

府内転居の場合は、上段に
「レ」を記入する。

証 明 書

願書への記入方法に従い、
記入すること。☒ 上記の事情に相違ないことを証明します。☐ 上記の事情に相違なく、（ ）都道 公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。
府県

令和8年1月×日

在学(出身)中学校長氏名

宇治市立△△中学校

校長 宇治川 涉

在学(出身)中学校所在地

宇治市△△町□□番地

電話 0774 (〇〇) 〇〇〇〇

校 ▲ 宇
長 ▲ 治
之 中 市
印 学 立中学校長の公印
があること。

提出日を記入する。

令和8年1月×日

京都府教育委員会教育長
京都市教育長

様

高校入学時の保護者を記入する。

前期選抜のみを
志願する例

保護者氏名 奈良 一郎 印

志願者氏名 奈良 学

志願者と保護者との関係 父

在学(出身)中学校名 奈良市立△△中学校

注 「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

高等学校入学志願者の住所に関する届

私は、京都府立高等学校 京都市立高等学校 に入学を志願するに当たっては、住所を下記のとおりとしますので届け出ます。

該当個所に「し」を記入する。 記

1 届出の理由

- (1) ☒ 転居（☐ 府内の転居、☒ 他の都道府県から府内への転居、☐ 外国から府内への転居）
(2) ☐ 保護者の生活の本拠が住民基本台帳に記載された住所と異なる。

説明（転居する者、転居日など詳しく記入してください。）
現在、奈良市内に居住していますが、父親の転勤に伴い、3月下旬に
亀岡市内の賃貸物件に一家で転居する予定です。

いつ、どこに、誰と、どういった
事情で転居するのかを記入する。

2 届け出る住所（1の(1)の場合は転居先住所、1の(2)の場合は生活の本拠の所在地）

保護者：亀岡市△△町××番地

志願者：保護者に同じ

契約書等、住所確認書類と突合し、
省略せず正確に記入すること。

3 現住所等（1の(1)の場合は転居前住所、1の(2)の場合は住民基本台帳に記載された住所）

保護者：奈良市△△町××番地

電話 0742 (××) ××××

志願者：保護者に同じ

4 志望高等学校等（(1)又は(2)の該当箇所に記入してください。）

(1) 中期選抜

	第1志望		第2志望
	第1順位	第2順位	
学校名			
学科名			
系統等名			

該当する選抜方法等の区分（前期選抜、海外勤務者帰国
子女特別入学者選抜、中国帰国孤児子女特別入学者選
抜、長期欠席者特別入学者選抜）を記入すること。

(2) 上記(1)以外

区 分	高等学校名	学科等
前期選抜	A	普通

願書への記入方法に従い、
記入すること。

証 明 書

☐ 上記の事情に相違ないことを証明します。

☒ 上記の事情に相違なく、（奈良）都道府県 公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

令和8年1月×日

奈良市立△△中学校

在学（出身）中学校長氏名

校長 平城 歩

在学（出身）中学校所在地

奈良市△△町□□番地

電話 0742 (〇〇) 〇〇〇〇

校 ▲ 奈
長 ▲ 良
之 中 市
印 学 立

他府県から府内への転居の場合
は、下段の□にしを記入し、（ ）
の中に保護者が現在居住している
都道府県を記入すること。

中学校長の公印
があること。

副 申 書

(住所確認・過年度卒業者の転居用)

住所確認をする例

就学希望者の氏名 鈴木 一郎

在学(出身)中学校名 〇〇市立△△中学校

具体的な事情等を記入してください。

仕事の関係で、父は既に下記住所（実家）に居住している。中学校卒業を機に、志願者及び母が3月下旬に下記住所に転居する予定である。

いつ、どこに、誰と転居するのかを記入する。

京都府内の保護者住所及び氏名

住所 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町（電話） 075-×××-××××

氏名 鈴木 太郎

契約書等、住所確認書類と突合し、省略せず正確に記入すること。

上記のとおり副申します。

高校入学時の保護者を記入する。

令和7年12月×日

在学中学校担任氏名 山田 春男

在学中学校長氏名 山本 秋生

校 ▲ ●
長 ▲ ●
之 中 市
印 学 立

証 明 書

☒ 上記の事情に相違なく、(■●) 都道府県

公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

他府県から府内への転居の場合は、口にしを記入し、()の中に現在居住している都道府県を記入すること。

上記のとおり確認します。

在学(出身)中学校長氏名 校長 山本 秋生

中学校長の公印があること。

校 ▲ ●
長 ▲ ●
之 中 市
印 学 立

年 月 日

京都府教育庁指導部高校改革推進室長

印

京都市教育委員会事務局指導部学校指導課長

印

- 注1 保護者のみが単身赴任等により京都府内に住居を有し、中学校卒業後志願者がこの住居へ転居する場合はこの副申書を使用してください。この場合、特別事情具申の期間中に京都府教育委員会(京都市教育委員会への提出分を含む。)まで府内の住所を確認できる資料を併せて持参提出し、確認を受けてください。
- 2 過年度卒業で中学校卒業後に転居した場合、この副申書を使用してください。この場合、特別事情具申の期間中に京都府教育委員会(京都市教育委員会への提出分を含む。)まで府内の住所を確認できる資料を併せて持参提出し、確認を受けてください。(中学校長の副申欄の記入は不要です。)
- 3 「証明書」欄について、京都府内の中学校を卒業(見込)の者は不要です。

(様式例)

祖父の持家に転居する例

同意書

下記の者が、私の所有する住居に居住することに同意します。

令和7年 12月 × 日

所有者（又は契約者）住所 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

所有者（又は契約者）氏名 鈴木 三郎

鈴木

記

押印があること。

1 住居の所在地

京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

第2号様式（の2）又は副申書で
届け出る住所と一致すること。

2 居住開始年月日

令和8年 3月 30日

入学日までの年月日であること。

3 居住する者の氏名

氏名	所有者からみた関係
鈴木 一郎	孫
鈴木 冬子	子の妻
鈴木 太郎	子

保護者・志願者氏名が記載されていること。
また、所有者からみた関係が記載されていること。
（例：貸主の同意書の場合は、「借主」、「借主の子」等）

※鈴木太郎は既に居住

令和8年1月×日

京都府教育委員会教育長
京都市教育長
(高等学校長) 様

高校入学時の保護者を記入する。

保護者氏名 帰国 はな 印

就学希望者氏名 帰国 京子

就学希望者と保護者との関係 祖母

在学(出身)中学校名 ○○日本人学校

注 「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

通学区域外 (の高等学校) 就学許可申請書

京都府立の中学校及び高等学校の通学区域に関する規則 (昭和59年京都府教育委員会規則第14号) 第4条
私は、京都市立高等学校の通学区域に関する規則 (平成12年京都市教育委員会規則第2号) 第4条
第1項の規定により、通学区域外就学をしたいので、事情審査の上、許可されますよう申請します。

記

1 就学希望者の住所
9##9 Massachusetts Avenue NW, Washington D.C.

2 保護者の住所及び連絡先
木津川市△△町○○番地

該当個所に「レ」を記入する。 電話 0774 (××) ××××

3 通学区域外就学の理由
(1) ☐ 通学困難 (2) ☐ 保護者の単身赴任 (3) ☒ その他

説明 (詳しく記入して下さい。)

府立鳥羽高校の海外勤務者帰国子女特別入学者選抜を志願するため。

4 志望高等学校等 ((1)又は(2)の該当箇所に記入してください。)

(1) 中期選抜

	第1志望		第2志望
	第1順位	第2順位	
学校名			
学科名			
系統等名			

願書への記入方法に従い、
記入すること。

(2) 上記(1)以外

区 分	高等学校名	学科等
海外勤務者帰国子女	鳥羽	普通科

証 明 書

上記の事情に相違ないことを証明します。

令和8年1月×日

○○日本人学校

在学(出身)中学校長氏名 校長 海外 国子

在学(出身)中学校所在地 8##8 Massachusetts Avenue NW, Washington D.C.

電話 ××× (×××) ×××

中学校長の公印
があること。

提出日を記入する。

令和8年 1 月 × 日

京都府教育委員会教育長
京都市教育長

様

高校入学時の保護者を記入する。

保護者氏名 大阪 司郎 印

就学希望者氏名 大阪 次郎

就学希望者と保護者との関係 父

在学(出身)中学校名 大阪市立△△中学校

注 「保護者氏名」欄について、保護者自署の場合は押印不要です。
その他の場合については、保護者印を押印してください。

府外居住者の（高等学校）就学許可申請書

私は、京都府立の中学校及び高等学校の通学区域に関する規則（昭和59年京都府教育委員会規則第14号）第5条
京都市立高等学校の通学区域に関する規則（平成12年京都市教育委員会規則第2号）第5条
の規定により、府の区域以外の地域から 京都府立高等学校 京都市立高等学校 に就学したいので、事情審査の上、許可
されますよう申請します。

記

- 1 就学希望者の住所
大阪府△△区◎◎町××番地
- 2 保護者の住所及び連絡先
就学希望者と同じ

在住都道府県に設置されている学科で
あるが、学びたい専攻がない場合、そ
の旨を詳細に記入すること。
例）海洋土木を学びたい、ログハウス
建築を学びたい 等

- 3 許可申請の理由
(1) ☐通学困難 (2) ☐保護者の単身赴任 (3) ☒その他

該当個所に「レ」を記入する。

電話 06 (××××) ××××

説明（詳しく記入して下さい。）

大阪府に水産に関する専門的に学びたい学科・コースを有する高等学校が設置されていないため。

- 4 志望高等学校等（(1)又は(2)の該当箇所に記入してください。）

(1) 中期選抜

	第1志望		第2志望
	第1順位	第2順位	
学校名	海洋		
学科名	海洋学科群		
系統等名			

願書への記入方法に従い、
記入すること。

(2) 上記(1)以外

区 分	高等学校名	学科等
前期選抜	海洋	海洋学科群

証 明 書

上記の事情に相違なく、（大阪）都道府県 公立高等学校に入学を志願しないことを証明します。

令和8年 1 月 × 日

大阪府
大阪市立△△中学校

在学（出身）中学校長氏名 校長 梅田 渉

在学（出身）中学校所在地 大阪府△△区×××

電話 06 (〇〇〇〇) 〇〇〇

長 ▲ 大
▲ 阪
之 中 学 市
学 立
印 校

（ ）の中に保護者が現在居住し
ている都道府県を記入すること。

中学校長の公印
があること。